

# 遠征観察会やごみ拾いの実施による『海洋プラスチックごみをなくす社会を目指した意識改革』活動

活動地域  関西



プラごみの由来を考えるワークショップ

## 課題

海洋プラスチックごみ問題について、机上だけでなく、実際に目で見て考える機会が必要。

## 目標

多くの人にイベントに参加してもらい、プラごみに対する意識を新たにしてもらう。



## 今後の展望

成ヶ島ツアーと若狭湾ツアーを年に2回ずつ実施することにより、海洋プラスチックごみに対する啓発を続けていく。また講演会や自然観察会での普及活動を継続する。

## 活動内容と成果

大阪湾で最も豊かな海浜生物相が見られる成ヶ島は、都市の川から流れ出たプラごみが海流によって流れ着くため、成ヶ島ツアーではごみを観察し、どうしてごみになったのかを考えるワークショップを行う。干潟では、カニ等希少な海岸生物を楽しく観察し、2回で54人が参加した。3月には若狭湾ツアーを実施し、ここでも大量に漂着する海洋プラスチックごみを観察するとともに、ビーチコーミングの専門家とヤシの実や貝がらなどの漂着生物を観察したが、10人が参加した。



干潟のカニや魚などの生き物を観察する

LOVE BLUE助成

1年目

知識の提供・普及啓発

遠征観察会参加者 **64**人

新規参画スタッフ **3**人

今年度計画の達成度 **70**%

目標達成度 **30**%

## 苦労した点と工夫した点

### 苦労した点

新型コロナウイルス禍に発令された緊急事態宣言等でバスツアーや室内講演会が実施しにくい1年であった。

### 工夫した点

実施できなかった成ヶ島ツアーの代わりに冬場の若狭湾ツアーを企画し、成功を取ることができた。

〒530-0041  
大阪府大阪市北区天神橋1-9-13  
ハイム天神橋202  
電話：06-6242-8720  
E-mail：office@nature.or.jp  
HP：http://www.nature.or.jp/

